

かけがわモデル社会実験（第2弾）公募要領

平成24年度掛川市低価格太陽光発電実証実験事業公募要領

1. 事業目的

平成28年度までに、市内の戸建住宅の約2割（5,800戸）に太陽光発電を導入する目標を立てている。この目標達成のためには、市民が安心して楽しく太陽光発電設備を設置できることが必須であると考え、太陽光発電「かけがわモデル」を、「かけがわ太陽と風、市民・企業のカプロジェクト」とともに考案した。

「かけがわモデル」とは、設置価格単価が安いこと、初期投資がなくとも設置できること、設置前や後において様々な心配事項を相談できる体制が整っていることを満足するものである。

本事業では、「かけがわモデル」の第2弾として、より掛川市の住宅の設計に合った仕様を設定し社会実験を行うことで、どこに何にコストがかかるのかを実証し、上述の目標を達成するための基礎データとする。

2. 「かけがわモデル」（第2弾）の仕様

番号	定格出力※1	寸法※2	総面積※2	価格※3	補助金込み価格※3
①	3.18kW	縦3.9m×横7.1m(4段4列)	27.69m ²	121万円	96万円
②	2.99kW	縦3.0m×横8.8m(3段5列)	26.40m ²	115万円	92万円
③	3.58kW	縦3.0m×横10.4m(3段6列)	31.20m ²	128万円	101万円
④	4.18kW	縦3.0m×横12.1m(3段7列)	36.30m ²	142万円	112万円

※1 全て三菱電機株式会社製

※2 モジュールは199W（幅1,657×奥行き858×厚さ46（いずれもmm））

※3 家屋の状況で若干変動する。

また、上記①～④以外でも設置が可能な仕様もありますので、遠慮なくお問い合わせください。ただし、右に示す形には対応できません。



3. 対象者

次に掲げる要件に全て該当する方が対象となります。

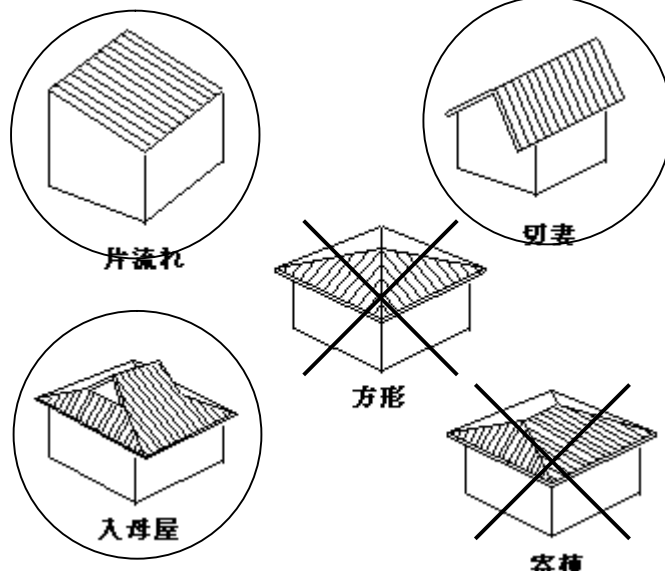
- (1) 中部電力と電灯契約を締結している方。
- (2) 掛川市内で戸建住宅にお住まいの方。

（※ 店舗・事務所併用住宅や公会堂でも応募は可能ですが、8項に示す補助制度は対象外となりますのでご注意ください。）

- (3) 市税の滞納のない方。

4. 対象となる家屋

- (1) 屋根が南を向いている。
(真南でなくとも構いません)
- (2) 昭和 57 年以降に建築された。
- (3) 屋根の形が、「切り妻」「入母屋」「片流れ」のいずれか。
- (4) 前のページの太陽光発電の①～⑤のいずれかが設置できる



5. その他の条件

本事業は、「かけがわモデル」を確立し、平成 28 年度までに市内の戸建住宅の約 2 割 (5,800 戸) に太陽光発電を導入する目標を達成するために行います。従いまして、次に掲げる作業に協力頂くことを採用の条件とします。

- (1) 東京工業大学と掛川市が共同研究を行っている「太陽光発電自己診断システム」への参加、協力
 - (2) 発電量、自家消費量、売電量等のデータの提供
 - (3) 上記データを「かけがわモデル」の検討の基礎データとして使用することを認める
- ※ なお、(1)～(3)において提供頂いたデータは統計的に処理して使用し、個人が特定できる情報が漏洩することはありません。

また、上記以外に、市が取り組む緑のエコカーテンや新エネフォーラムや環境の集い等に参加協力をお願いします。

6. 募集件数

募集総数は第 1 弾とあわせ 50 件です。応募頂いた中から、3～5 の条件全てを満足する方を候補として選び、設置業者等による現地調査と見積もりを経て先着順に決定いたします。

7. 施工作业

太陽光発電設備の設置工事は、本事業に関し掛川市と協定を結んでいる 4 事業者 (株川北電気、株ひまわりランド、株電器堂、株トーエネック) のみが行います。また設置する太陽光発電設備は「1. かけがわモデル (第 2 弾) の仕様」に記載した 三菱電機 のもののみとなります。施工日や時間は設置事業者と当選者様が直接お話し合い決めていただきます。

また、上記設置事業者 4 社以外の業者、三菱電機製以外の太陽光発電は、本事業とはなんら関係がありませんので十分にご注意ください。

8. 補助金の利用

2 項に示した価格は、モジュール、パワーコンディショナー等設備、設置工事費の合計金額となっています。従いまして、国、静岡県、掛川市が行っている住宅用太陽光発電の導入補助制度が利用できます。(3 項の対象者のうち、店舗・事務所併用住宅、公会堂は補助対象ではありませんのでご注意ください)。本事業に関し掛川市と協定を結んだ 4 社と相談の上でご利用ください。また、「かけがわモデル」は、初期投資がなくとも設置できることを最重要課題としております。

これは設置の際にローンを組んだ場合でも、余剰電力の売電収入がローンの返済額よりも多く、家計からの追加が不要となることをイメージしています。掛川市は掛川信用金庫と協定を結び、「掛川市太陽光発電施設設置費 借入金信用保証料補助制度」により、設置にかかる制度資金の借入れにかかる第1回目の信用保証料の支払に要する経費の一部を補助しています。この制度も本事業に利用することができます。

※ 補助制度を利用する際は、各制度に対象となる条件がありますのでご注意ください。

9. 公募期間

条件に適応し、設置が決定した件数が50件に達するまで募集を続けます。ただし、土曜日、日曜日、祝日を除きます。

応募は、掛川市が本事業のとりまとめを委託した「特定非営利活動法人 静岡県新エネルギー推進機構 掛川事務所」へ直接持参するか電子メール、郵送、FAXでお申し込みください。直接持参する場合は、地図に示した駐車場をご利用ください。

特定非営利活動法人 静岡県新エネルギー推進機構 掛川事務所
住所) 〒436-0025 掛川市下俣 1044-5 ビアメゾン藤V 102号
TEL) 0537-21-5753 FAX) 0537-21-5753
電子メール) kankyou@po.across.or.jp
担当者) 高倉、久保田

※不在又は電話中などの場合の問い合わせ先

特定非営利活動法人 静岡県新エネルギー推進機構 本部
(一般社団法人 静岡県環境資源協会内)
TEL) 054-252-9023 FAX) 054-652-0667
担当者) 佐野、高島、杉山

◎ 事務所所在地



10. 応募に必要な書類

応募に必要な書類は、次のとおりです。

- (1) 「かけがわモデル」社会実験参加申込書（様式1）

なお、後日、条件3～5を確認するために委託先より直接確認の電話及び直接訪問調査をさせていただきます。応募者様における確認作業への対応負担を少しでも軽減するため、住宅の設計図をご準備いただき申込書に記入するとともに、委託先の確認が終了するまではお手元や出しやすい場所に保管いただきますようお願い申し上げます。

11. 応募から設置までの流れ

- (1) 参加申込書を送付。
- (2) 委託先担当者より電話にて申込書の内容について確認。
- (3) 委託先担当者が応募者様のご自宅を訪問し、電話で分からなかった箇所を確認。
- (4) (3)までの結果を元に一次候補者を絞り込み。
- (5) 設置事業者が一次候補者のご自宅を訪問し設置可否の最終判断（二次候補者確定）。
- (6) 二次募集者が50件を超えるまで先着順に採用します。採用結果は当選者にご連絡します。
- (7) 当選者決定の後に、掛川市とパートナーシップ契約を締結した設置事業者（掛川市が指名します）がご訪問し契約（補助金については、一般的な太陽光発電の設置補助と同じ手続きとなります。掛川信用金庫からの借りに係る補助も同様。）。
- (8) 設置工事（見積書提出後、設置を決定された方から順次行います）。

「かけがわモデル」社会実験参加申込書

以下条件を満足することを確認し、「かけがわモデル社会実験」に申し込みます。

申請書受理後に確認の電話連絡を行う場合がありますので、以下欄全てをご記入ください。

ご住所	
お名前（よみがな）	
電話番号（携帯可）	
申請者様不在の場合の 代理人のお名前	
不在時連絡先 （方法）	
設置したい太陽光発電 （○をつけてください）	①3.18kW、②2.99kW、③3.58kW、④4.18kW

【参加条件】

1. 対象者

- (1) 中部電力と電灯契約を締結している方。
- (2) 掛川市内で戸建住宅（また又は併用住宅、公会堂）にお住まいの方。
- (3) 市税の滞納のない方。

満足する場合
○をつける

2. 対象となる家屋

- (1) 屋根が南を向いている。
- (2) 昭和 57 年以降に建築された。
- (3) 屋根の形が、「切り妻」^{きりづま}「入母屋」^{いりもや}「片流れ」^{かたながれ}のいずれか。

※ 屋根の形がお分かりでしたら該当するものに○をつけてください

満足する場合
○をつける

<small>きりづま</small> 切り妻	<small>いりもや</small> 入母屋	<small>かたながれ</small> 片流れ

3. その他条件

- (1) 東京工業大学と掛川市が共同研究を行っている
「太陽光発電自己診断システム」への参加、協力
- (2) 発電量、自家消費量、売電量等のデータの提供
- (3) 上記データを「かけがわモデル」の検討の基礎データとして使用することを認める

同意する場合
○をつける